

令和2年（2020年）第43回 春季リーグ戦 中止のお知らせ

令和2年3月27日（金）
福岡ジュニアソフトボール
フレンドシップリーグ
会 長 渡部 雅
理事長 神田 巖

3月27日（金）に開催した役員会にて、令和2年（2020年）第43回 春季リーグ戦は中止と決定いたしました。

各チームの活動について、3月21日（土）に校庭解放事業が一部再開されていることを鑑み、現時点ではリーグとして禁止することはいたしません。しかし、校庭解放事業の一部再開は感染拡大の収束を意味するものではないことを理解の上、今後、政府や福岡県・福岡市からチーム活動休止にいたる新たな通達がありました場合には、速やかに従ってください。

屋外での活動は感染リスクが低く、適度な運動は子供の体力向上や健康維持に必要なとの観点から活動を行うチームがあるかと思いますが、指導者のみなさんは「子供のための活動である」ことを踏まえ、衛生面・体調面には十二分に配慮をしてください。

なお、チームで活動する趣旨、練習方法などは、必ず保護者・関係者・選手全員に通達し、理解を得てください。

また、活動をするにあたり、各チームの指導者・保護者・関係者のみなさんには以下の事項（一般的に感染リスクを下げると言われているものを含む）の順守を要請いたします。

- ①練習は、同意した保護者・選手で行い、練習参加を強制しない。
- ②チーム活動に参加する人（指導者・関係者・保護者・選手）は、練習前に各家庭で全員検温し、チームで記録を残す。
- ③風邪症状（咳・発熱など）の症状がある者は、チーム活動に参加させない。
- ④感染リスクが考えられる事項（海外渡航者と濃厚接触したなど）はチームに報告し、一定期間チーム活動に参加しない。
- ⑤チーム活動中は、飛沫感染予防のため、全員が一定の距離を保ち、大声での指導・会話などは避ける。
- ⑥多人数で共有する道具（ヘルメット・バットなど）は、その都度消毒する。
- ⑦他チームとの試合や、試合形式の練習は避ける。
（協会など主催者の判断で開催される大会への出場は禁止いたしませんので、各チームの責任で判断してください。）

※保護者のみなさんは、選手の免疫力を高めるために十分な睡眠やバランスの取れた食事などを心がけていただければと思います。

※選手のみなさんは、練習中だけでなく日常生活においても、手洗い・うがいを行う習慣を身につけてください。

今後も引き続き役員会を開催し、リーグでの活動について協議・検討していきます。次回の役員会は4月24日（金）を予定しておりますので、通達事項などがありましたらお知らせいたします。